

2022年 プログラム近況報告

ベトナム ダバック地域開発プログラム

World Vision

この子を救う。未来を救う。

地域を代表し、皆さまに感謝いたします



チャイルドや地域の子どもたち、その家族を支えていただき、誠にありがとうございます。皆さまの優しいお心遣いによって、子どもたちは明るい未来を築くことができ、地域はより良くなっています。

ビ・バン・トゥアン
ダバック 地域開発プログラムマネージャー

100%

地域の村落保健員やボランティアの100%が産前産後に特に必要なサポートに関するトレーニングに参加し、妊産婦や新生児に適切なケアを提供しています。

63%

地域の妊娠中の母親や乳児がいる母親の63%が、家庭訪問を含む産前産後相談サービスを受け、栄養や感染症・けがの防止など、健康に関する知識を得ました。地域の赤ちゃんの健やかな成長につながっています。

ベトナム：日本 出典：国連開発計画（UNDP）2020年

5歳未満児死亡数
(出生1,000人あたり)



20.7

2.5

平均就学年数



8.3

12.8

1人当たりの国民総所得
(GNI)



\$7,433

\$42,932

「今までは、子どもの権利や保護について、よく知りませんでした。でも今は、自分や友だちをどう守ればいいのかわかります。大勢の人の前でも、子どもの権利について自信を持って話すこともできるようになりました」

グアちゃん、10歳（中央、立っている女の子）

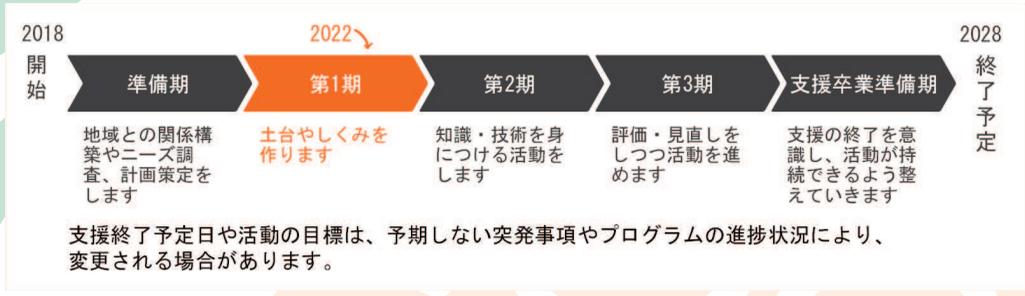


388

地域住民388人が貯蓄グループに参加し、将来にわたって子どもたちの生活を支えられるよう、積極的に活動しています。

6

地域の6の学校で災害計画が改良されました。子どもたちが災害の早期サインや避難経路を理解し、災害に対応する力が高まりました。



「栄養失調だった娘は今、健康で幸せに育っています」



2歳の女の子、ジアンちゃんの母親であるトアットさんは、「娘はひどい栄養失調でした」と話します。「夫の収入は少なく、生活はとても厳しいです。わが家には障がいのある子どももいます」

チャイルド・スポンサーの皆さまの温かいご支援のおかげで、ジアンちゃんは栄養失調の子どもたちが適切な栄養を摂取するためのプログラムに参加することができました。「地域の保健スタッフは、子育てや食事について教えてくれました。また、食事の前の手洗いなど衛生習慣についても学びました」とトアットさんは言います。

「3ヵ月後にはジアンの栄養状態はよくなり、今では健康で幸せに育っています。これからも自宅で家庭菜園や家畜の飼育を続け、子どもたちをちゃんと育てていきたいです」

ご支援により、チャイルドと家族の生活に 大きな変化がもたらされています

ベトナム ダバック地域開発プログラム (VNM-211543)

2021年度 (2020年10月1日～2021年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	31,598,910
前期からの繰越額	1,970,184
プログラム支援額合計	33,569,094

プログラム支出額	
栄養プロジェクト	10,224,105
子どもの保護プロジェクト	9,772,750
新型コロナウイルス緊急対応プロジェクト	1,437,804
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	11,391,939
プログラム支出額合計	32,826,598
次期繰越額	742,496

活動内容

栄養プロジェクト

- 5歳以下の子どもをもつ母親に子どもの栄養摂取につながる研修を実施 (野菜栽培、有機農法、家畜飼育 (ヤギ、あひる、鶏))
- 保健ワーカーを対象とした研修実施 (母乳育児、適切な栄養補助食品について)
- 母親・保護者を対象とした研修実施 (地域で手に入る食材を使った栄養価ある料理方法、子どもの適切な育て方など)

子どもの保護プロジェクト

- 地域にある6つの学校で子ども、教員、親/保護者が参加のもとに災害準備計画を更新
- 親・保護者に向けた研修実施 (子どもたちを暴力から守り愛をもって育てていくための具体策 (Positive Discipline, Celebrating families))
- 地域の子どもの保護に携わるメンバー、家族に研修実施 (あらゆる形態の暴力、虐待などを受けた際に地域で受けられる支援やサービス)

新型コロナウイルス緊急対応プロジェクト

- 地域住民に感染症予防のための手洗い用品、マスクなど配布
- 感染予防のための公共の手洗い場の設置
- 困窮家庭に対し所得を得るために必要な研修を実施
- 困窮家庭の所得確保のための支援 (家畜、農機具など配布)

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通したチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- 災害準備研修の実施 (災害リスクを最小限に抑えるための事前知識、応急処置方法、避難方法、災害準備計画の作成について)

 お問い合わせ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
TEL : 03-5334-5351

 Eメール : dservice@worldvision.or.jp
ホームページ : www.worldvision.jp

プログラム番号 : VNM-211543